

風"s・風のたよりオンライン版

2009/4/3 No.148

風のたより148号

国際フェア・トレードデー企画のお知らせ

ドキュメンタリー映画「おいしいコーヒーの真実」上映～上映会とフェア・トレードコーヒーの話～

一杯のコーヒーから知る映画「おいしいコーヒーの真実」

一杯のコーヒーから世界を変える。

一杯のコーヒーから森をつくる。

■ 日時

2009年5月9日（土）

第1部 第1回上映：10時半～11時50分

（休憩）

第2部 講演：13時～14時 メキシコのアグロフォレストリーのコーヒーの話

第3部 第2回上映：14時半～15時50分

■ 会場

ウィルあいち（名古屋市東区上豎杉町1）

名城線市役所駅2番出口東へ徒歩10分

■ 参加費

1200円（当日1500円） 休憩時間にフェア・トレードコーヒータイム（マイカップご持参の方）

■ 定員

①第1部の映画のみ（定員20名）

②第1部の映画と講演（定員20名）

③講演と第2部の映画（定員20名）

④第2部の映画のみ（定員20名）

■ 振込先

郵便振替 00850-3-101956 口座名「GAIAの会」

振込控え用紙が入場券となります。

■ 要申込

052-962-5557（電話&FAX）（月休み）

フェア・トレードショップ風"s内 GAIAの会 土井ゆきこ

■ 内容

映画は、[エチオピアのコーヒー農家を追ったドキュメンタリー。](#)

毎年700万人が緊急食料援助を受けているエチオピアでは、5人に1人がコーヒーで生計を立てている。

国際コーヒー協定の崩壊後、収入が激減。コーヒー価格はニューヨークとロンドンの先物取引で決定され、コーヒー市場を実質的に支配しているのは4つの多国籍企業だけ。1杯のコーヒーを販売した際に農家に支払われる金額は5%にも満たない。

世界第三位のコーヒー輸入国である日本、私達が飲む一杯のコーヒーの向こうにどんな世界が広がっているのか、この映画で実体を見てみよう。

講演は、GAIAの会代表の土井が訪ねたメキシコのアグロフォレストリーの森の民の話をします。[風のたより119号](#)、[120号](#)、[121号](#)、[122号](#)参照「[アグロフォレストリー](#)」と呼ばれる森林農業は、森を残したまま、さまざまな果樹や作物を植えていく栽培方法で、コーヒーがメキシコに持ち込まれる前から、先住民の伝統文化の一つとして営まれていました。

世界フェアトレード・デーとは？

IFAT（国際フェアトレード連盟）に加盟する、世界約70ヶ国・350団体のフェアトレード組織と生産者組織が一斉にフェアトレードをアピールする日。毎年5月の第2土曜日に、各国でイベントやキャンペーンを同時開催します。1995年にヨーロッパのフェアトレード・ショップの連合が運動を開始し、日本では1999年にグローバル・ヴィレッジ／フェアトレードカンパニーが日本国内のフェアトレード・ショップに呼びかけて約100軒が参加しました。2002年には、米や日本などのバイヤー組織と、アジアやアフリカ、南米の生産者組織が同時に参加する初の世界

フェアトレード・デーが実現。世界一斉実施は、2009年で8回目となります。GAIAの会も当初から参加、講演会・ファッションショー・上映会・国際理解教育セミナー等企画してきました。

電子メール : huzu@huzu.jp

ウェブページ : <http://www.huzu.jp/>

風の交差点 風"s